

輝け！シン尾花沢中

ゆくてののぞみ 語りつつ 自律をめざす わが学園

学びに向かう尾中生の姿に賛辞の声！

9月11日（木）に、第3回校内授業研究会が行われました。参観された大学教授、県や市の教育委員会の先生方から、尾中生の学びに向かう姿勢に対して、たくさんのお褒めの言葉をいただきましたので、ここに紹介します。

■ 1年音楽

- 楽譜を読んでリズムを理解しようと、班の仲間と協力して手をたたきながら真剣に確認していた。



- 自分が知っている音楽に合わせて、頭の中でイメージしながら活動していた。

■ 2年社会

- 生徒自身が ICT を主体的に活用して、相手に理解してもらえるようにプレゼンテーションを行っていた。



- 他チームに反論するための情報を、その場で検索しながら意見をつくっていた。

■ 1年保健体育

- 男女の別なくグループ内で協力してトレーニングメニューの見直しをしていた。



- 器具の工夫、負荷を上げる工夫など、効果が高まる方法を自分たちで試行錯誤して考えていた。

■ 3年数学

- 「二次方程式」に関する問題づくり、しかも動く点という難しい課題であったが、挑戦する気持ちを持って意欲的に取り組んでいた。



- 途中、何度も壁にぶつかる場面もある中、解決に向けて粘り強く食らいついていた。

■ 1年家庭科

- “キラキラスーパー食事”という魅力的な課題を自分たちの言葉でつくることで、自分事の課題としていた。



- 「いつの?」「朝だよ」「朝ならフルーツヨーグルトだ」など、自分たちでどんどん議論を広げていた。

■ 3年英語

- 男女のペアで互いに声がけしながら仲良く笑顔で活動していた。



- 教師から指示が出ると、すぐに意欲的に学習活動に取り組んでいた。また、説明する前に、発音や表現をペアで繰り返し繰り返し練習していた。

10月24日（金）には、尾花沢市教育委員会委嘱公開研究発表会が行われ、さらに多くの方々が尾中生の学びに向かう姿を参観されます。2学期の重点は「普段を磨く！」です。いつどんな人からみられても恥ずかしくない、シン尾花沢中の学びに向かう力を日々の生活で磨いていきましょう。

【文責：校長 工藤雅史】